

見えない予算編成方針



岩田 京子

問 吉川市の財政状況について、コロナの影響があると思うが動向は。

答 財政的には影響は特段生じていない。

問 「2021年の予算編成について、職員に聞くと「通常通り」「コロナのために緊縮」など温度差があるが、どのような予算編成方針なのか。

答 「価値ある未来を共に」という理念で、各政策を推進。コロナ禍で「市民生活を守る」「社会経済活動」の両立に向け事業展開の工夫を。

問 他議員への市長の答弁では、「大きな基本は変わらない」「取捨選択、スピードとチャレンジ」「2021年は市制施行25周年。イベントに冠。グッズに25周年を入れ、郷土愛を育む」とも。前向きで良いが、現状認識が甘く不安だ。財政非常事態宣言を発令した自治体もあり、どこも極めて厳しい状況を訴えた方針を出している。

答 財政部長の取扱いとして、リーマンショック時を参考に単年度では収束しないこと等全庁的に危機感を共有している。枠は設けていないが、経常経費の削減についても指示している。

問 予算編成方針を公開して欲しい。

答 公開する予定はない。

吉川駅北口周辺の治水対策強化を



遠藤 義法

問 吉川駅北口の治水対策として、中川の護岸工事と底さらいの国の年次計画は。川藤の木売落排水機場を活用して、吉川1・2丁目などの地域の雨水を排水すれば共保ポンプ場への流入量が減り、駅前の冠水対策となるのでは。

答 中川の護岸工事は、現在八潮市の堤防工事を進めており、高久・木売の堤防の嵩上げ工事の時期は未定。底さらいは整備計画上で必要な浚渫は完了していると河川事務所から伺っている。木売排水機場は、農業用水の排水を目的としており、市街地の排水はできないものと認識している。今後、雨水排水の関係法令改正、緩和が行われれば検討したい。

◆コロナ禍 令和3年度予算編成の課題は

問 新型コロナウイルス禍で市民税などが減収する見込みですが財政状況と課題は。生活困窮者の方々を支援する来年度の市の積極的取り組みを。

答 平成20年のリーマンショック後の税収を参考にとらえている。地方交付税の財源確保を国に求めている。国などの制度や財源を活用し、生活困窮世帯の生活を支援していきたい。

大場川拡幅工事に 仮橋の設置を



吉川 敏幸

問 三輪野江地区にある戸井橋西側の大場川の拡幅、護岸工事について。工事期間中、仮橋設置の予定は。

答 市が行う無名橋の架け替え工事は、既存の橋の取壊し工事、橋の下部工事、橋の上部工事と取付道路工事に其々1年の合わせて3年の工事期間を予定。この期間は橋の通行が出来ない状況となる。上下流ともに約900メートルの所に橋があり、仮橋は設置しない方針である。

問 仮橋の設置費用、市の負担額は。

答 概算だが、全体で2400万円。県と負担割合を検討中で市の負担額は約1640万円になる。

◆東埼玉資源環境組合第二最終処分場跡地をどうするのか。

問 東埼玉資源環境組合第二最終処分場跡地をボッチャや車椅子バスケットやラグビーが出来る施設やグランドゴルフが出来るコースの設営をどう考えるか、現状と今後は。

答 組合と協議・調整を図りながら、市が主体となって検討していく。市民の意見を聞くなどの機会、スケジュールは現在未定である。

用排水路しんきぼり改修状況は。



飯島 正義

問 ①三郷境のしんきぼりの水質は、県の指導により基準はクリアしましたが、堰は閉鎖されたままです。市は大雨の時は堰を開門するとしていますが、現状は水草が繁茂し、水が流れないと地域の方は指摘しています。市の認識と対応は。②東西の水路は、県道三郷松伏線の下を通り、大場川へと流れますが、近隣は家が立ち並び、車などの通行もあり危険ですので、水路整備とあわせ柵を設置すべきです。③地域からは、よく吉川市のはずれなので、やってもらえないのかと言う声があります。市長お考えをお聞かせください。

答 ①三郷市側とはこれまでも協議を行ってきました。今後は来年の春、田植えの時期に水が入ります。本当に堰を開けてどうなるか確認します。②常磐高速道の南側につきましては本年度の柵設置を含め完了となります。③三郷の境だからこそしっかりと吉川市づくりをしていく場所だと思っています。今後は、水質環境の部分も含めて部長、課長にも指示をしていますので、三郷市としっかりと水質の事を含めて、この地域をみていきたいと思っています。